

平成30年9月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成30年1月31日

上場会社名 株式会社FPG 上場取引所 東
 コード番号 7148 URL http://www.fpg.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長 (氏名) 谷村 尚永
 問合せ先責任者 (役職名) 常務執行役員 経理部長 (氏名) 久保出 健二 TEL 03-5288-5691
 四半期報告書提出予定日 平成30年2月9日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 平成30年9月期第1四半期の連結業績（平成29年10月1日～平成29年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
30年9月期第1四半期	4,394	△7.3	2,268	△24.9	2,094	△35.4	1,431	△35.7
29年9月期第1四半期	4,743	△18.2	3,020	△26.2	3,240	△22.7	2,227	△19.1

(注) 包括利益 30年9月期第1四半期 1,580百万円 (△33.2%) 29年9月期第1四半期 2,367百万円 (△14.1%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
30年9月期第1四半期	15.88	15.85
29年9月期第1四半期	24.76	24.66

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
30年9月期第1四半期	95,635	23,077	22.8
29年9月期	82,799	25,624	29.5

(参考) 自己資本 30年9月期第1四半期 21,803百万円 29年9月期 24,385百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
29年9月期	—	0.00	—	45.80	45.80
30年9月期	—	—	—	—	—
30年9月期(予想)	—	0.00	—	49.25	49.25

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 平成30年9月期の連結業績予想（平成29年10月1日～平成30年9月30日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	10,519	△13.3	6,156	△25.5	6,066	△28.3	4,186	△28.4	46.45
通期	23,701	12.5	14,753	10.0	14,928	8.9	10,313	7.6	114.45

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	30年9月期1Q	92,373,600株	29年9月期	94,623,600株
② 期末自己株式数	30年9月期1Q	2,256,692株	29年9月期	4,506,692株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	30年9月期1Q	90,116,908株	29年9月期1Q	89,954,908株

※ 四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料8ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

添付資料の目次

平成30年 9 月期 第 1 四半期 決算概要	2
1. 当四半期決算に関する定性的情報	3
(1) 経営成績に関する説明	3
(2) 財政状態に関する説明	6
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	8
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	9
(1) 四半期連結貸借対照表	9
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	11
四半期連結損益計算書	
第 1 四半期連結累計期間	11
四半期連結包括利益計算書	
第 1 四半期連結累計期間	12
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	13
(継続企業の前提に関する注記)	13
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	13
(セグメント情報)	13

平成30年9月期 第1四半期 決算概要

損益の状況

- タックス・リース・アレンジメント事業について、リース事業組成金額は1,074億円と大幅に増加いたしました。また投資家からの出資金に対する需要は引き続き強く推移する中、出資金販売額は302億円となりました。一方、大口のフルエクイティ案件を販売したことから手数料率が低下し、売上高は38億円となりました。またコア事業として位置づける不動産関連事業、保険仲立人事業及びM&Aアドバイザー事業が成長したこともあり、その他事業の売上高は5億円となりました。
- 連結売上高は43億円、親会社株主に帰属する四半期純利益は14億円となりました。当第1四半期連結累計期間の業績は、概ね予想に沿った水準であり、平成29年10月31日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

(単位：百万円)

	平成29年9月期 第1四半期	平成30年9月期 第1四半期	増減額	(予想) 平成30年9月期 第2四半期	(予想) 平成30年9月期 連結会計年度
売上高	4,743	4,394	△348	10,519	23,701
タックス・リース・ アレンジメント事業	4,271	3,826	△444	8,684	19,850
その他	472	568	95	1,834	3,851
営業利益	3,020	2,268	△751	6,156	14,753
経常利益	3,240	2,094	△1,146	6,066	14,928
親会社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	2,227	1,431	△795	4,186	10,313
一株当たり 四半期(当期)純利益	24円76銭	15円88銭	—	46円45銭	114円45銭
リース事業組成金額	46,759	107,473	60,713		387,468
出資金販売額	29,358	30,251	892		157,228

財政状態の状況

(単位：百万円)

	平成29年 9月末	平成29年 12月末	増減額
資産合計	82,799	95,635	12,836
流動資産	79,213	91,999	12,786
(現金及び預金)	12,602	15,408	2,805
(組成資産)	62,141	70,723	8,582
(その他)	4,470	5,868	1,398
固定資産	3,585	3,635	50
負債合計	57,174	72,557	15,383
流動負債	48,344	62,991	14,647
(借入金・社債)	37,268	50,855	13,587
(前受金)	3,831	5,200	1,369
(その他)	7,244	6,936	△308
固定負債	8,830	9,566	735
純資産合計	25,624	23,077	△2,546

資産合計

現金及び預金は154億円となりました。

積極的に組成を進めたことから、組成資産は707億円となりました。このうち、商品出資金が277億円、航空機リース事業に係る信託受益権を計上する金銭の信託(組成用航空機)が306億円、組成用不動産が103億円となりました。

流動資産に含まれるその他の資産の合計が58億円となりました。

負債合計

主に組成資産の取得のための資金を調達する流動負債の借入金・社債が、508億円となりました。

前受金は52億円となりました。流動負債に含まれるその他の負債の合計が69億円となりました。

純資産合計

親会社株主に帰属する四半期純利益を計上した一方で、前期末配当を実施したこと等により、純資産が230億円となりました。

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

(単位：百万円)

	平成28年9月期 第1四半期	平成29年9月期 第1四半期	平成30年9月期 第1四半期	増減額	増減率
売上高	5,798	4,743	4,394	△348	△7.3%
売上原価	632	550	718	167	30.4%
販売費及び一般管理費	1,074	1,171	1,407	235	20.1%
営業利益	4,091	3,020	2,268	△751	△24.9%
営業外収益	235	309	242	△67	△21.8%
営業外費用	134	89	416	327	365.4%
経常利益	4,191	3,240	2,094	△1,146	△35.4%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	2,753	2,227	1,431	△795	△35.7%

リース事業組成金額	130,862	46,759	107,473	60,713	129.8%
出資金販売額	27,683	29,358	30,251	892	3.0%

(注) 本項目における用語の説明

リース事業組成金額	組成したオペレーティング・リース事業案件のリース物件の取得価額の合計額
出資金販売額	出資金（オペレーティング・リース事業の匿名組合出資持分及び任意組合出資持分）について、リース開始日までに投資家へ私募により販売した額及びリース開始日時点で当社が一旦立替取得し、（連結）貸借対照表の「商品出資金」に計上したものについて、投資家へ譲渡により販売した額の合計額であります。なお航空機リース事業に係る信託受益権譲渡価額を含めております。

当第1四半期連結累計（会計）期間における世界経済は、中国その他新興国経済の減速懸念等もあり、先行きに不透明さがあるものの、アメリカの着実な回復、EU圏の緩やかな回復により総じて、緩やかな回復基調が続きました。日本経済については、日経平均株価が年末にかけて22,000円台になるなど、企業収益の改善を中心に緩やかな回復基調が続きました。このような状況のもと、当社グループは、さらなる業績拡大を目指し、中期経営計画に従い、各種施策の実施に努めました。

売上高

(単位：百万円)

	平成29年9月期 第1四半期	平成30年9月期 第1四半期	増減額
売上高	4,743	4,394	△348
タックス・リース・ アレンジメント事業	4,271	3,826	△444
その他	472	568	95

売上高は4,394百万円（前年同期比7.3%減）となりました。

(タックス・リース・アレンジメント事業)

リース事業組成金額は107,473百万円（前年同期比129.8%増）と前年同期に比べ大幅に増加いたしました。また投資家からの出資金に対する需要は引き続き強く推移する中、出資金販売額は30,251百万円（前年同期比3.0%増）となりました。一方、大口のフルエクティ案件を販売したことから手数料率が低下し、売上高は3,826百万円（前年同期比10.4%減）となりました。

(その他事業)

売上高は568百万円（前年同期比20.3%増）となりました。このうち、当社がコア事業として位置づける、不動産関連事業の売上高は194百万円（前年同期比38.0%増）、保険仲立人事業の売上高は158百万円（前年同期比97.7%増）、M&Aアドバイザー事業の売上高は10百万円（前年同期比610.4%増）と大幅に増加いたしました。また、FPG Amentum Limitedが行う航空機投資管理サービス事業の売上高は99百万円（前年同期比41.1%減）、証券事業の売上高は54百万円（前年同期比28.0%減）となりました。

売上原価

売上原価は718百万円（前年同期比30.4%増）となりました。これは主に顧客紹介に係る手数料について、手数料率が高くなる大口案件を販売したこともあり、その総額が増加したことによるものであります。

販売費及び一般管理費

(単位：百万円)

	平成29年9月期 第1四半期	平成30年9月期 第1四半期	増減額
販売費及び一般管理費	1,171	1,407	235
人件費	561	736	175
その他	610	671	60

販売費及び一般管理費は1,407百万円（前年同期比20.1%増）となりました。

これは、主に業容拡大等により、人件費が736百万円（前年同期比31.2%増）、その他の費用が671百万円（前年同期比9.9%増）となったことによるものであります。

(注)人件費には、給料手当、賞与（引当金繰入額含む）、法定福利費、福利厚生費、退職給付費用、人材採用費等を含めております。

営業利益

上記の結果、営業利益は2,268百万円（前年同期比24.9%減）となりました。

営業外収益／営業外費用

(単位：百万円)

	平成29年9月期 第1四半期	平成30年9月期 第1四半期	増減額
営業外収益	309	242	△67
受取利息	169	67	△102
持分法投資利益	71	62	△8
その他	68	112	43
営業外費用	89	416	327
支払利息	61	191	130
支払手数料	26	187	160
その他	1	38	36

営業外収益は242百万円（前年同期比21.8%減）となりました。これは主に、投資家から收受している商品出資金の立替利息が減少した結果、受取利息が67百万円（前年同期比60.3%減）、関連会社に関する持分法による投資利益が62百万円（前年同期比11.9%減）、組成用不動産に係る賃貸料が82百万円（前年同期比583.0%増）となったことによるものであります。

営業外費用は416百万円（前年同期比365.4%増）となりました。これは主に、支払利息が191百万円（前年同期比211.0%増）、支払手数料が187百万円（前年同期比603.5%増）となったことによるものであります。

経常利益／親会社株主に帰属する四半期純利益

上記の結果、経常利益は2,094百万円（前年同期比35.4%減）、法人税等を控除した親会社株主に帰属する四半期純利益は1,431百万円（前年同期比35.7%減）となりました。

セグメント別業績

セグメント別業績の概況は以下のとおりであります。

（単位：百万円）

セグメント	平成29年9月期 第1四半期		平成30年9月期 第1四半期	
	売上高	セグメント利益 またはセグメント 損失（△）	売上高	セグメント利益 またはセグメント 損失（△）
F P G	4,412	3,219	3,941	1,996
F P G証券	75	11	54	△17
その他	260	△15	496	130
調整額	△4	24	△96	△15
合計	4,743	3,240	4,394	2,094

- （注） 1. 各セグメントの売上高及びセグメント利益またはセグメント損失は、セグメント間取引の消去前の金額を記載しております。
 2. セグメント利益または損失は、四半期連結損益計算書の経常利益と調整を行っております。
 3. 調整額はセグメント間取引消去額であります。

（F P Gセグメント）

タックス・リース・アレンジメント事業の売上高が減少したこともあり、売上高は3,941百万円（前年同期比10.7%減）、セグメント利益は1,996百万円（前年同期比38.0%減）となりました。

（F P G証券セグメント）

売上高は54百万円（前年同期比28.0%減）、セグメント損失は17百万円（前年同期は11百万円のセグメント利益）となりました。

（その他）

売上高は496百万円（前年同期比90.6%増）、セグメント利益は130百万円（前年同期は15百万円のセグメント損失）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(単位：百万円)

	平成29年 9 月末	平成29年 12 月末	増減額
資産合計	82,799	95,635	12,836
流動資産	79,213	91,999	12,786
(現金及び預金)	12,602	15,408	2,805
(組成資産)	62,141	70,723	8,582
(その他)	4,470	5,868	1,398
固定資産	3,585	3,635	50
負債合計	57,174	72,557	15,383
流動負債	48,344	62,991	14,647
(借入金・社債)	37,268	50,855	13,587
(前受金)	3,831	5,200	1,369
(その他)	7,244	6,936	△308
固定負債	8,830	9,566	735
純資産合計	25,624	23,077	△2,546

(注) 1 組成資産には、商品出資金・金銭の信託（組成用航空機）・組成用コンテナ・組成用不動産を計上しております。

2 流動負債の（借入金・社債）には、コマーシャル・ペーパーを含めております。

資産の状況

資産合計は95,635百万円(前年度末比12,836百万円の増加)となりました。その概要は以下のとおりであります。

(流動資産)

流動資産は91,999百万円（前年度末比12,786百万円の増加）となりました。

- ・現金及び預金は15,408百万円(前年度末比2,805百万円の増加)となりました。
- ・組成資産は70,723百万円（前年度末比8,582百万円の増加）となりました。このうち、未販売の匿名組合出資金を計上する商品出資金は、その販売を進める一方で、積極的に組成を行ったことにより27,796百万円（前年度末比8,764百万円の増加）となりました。また、航空機リース事業に係る未販売の信託受益権を計上する金銭の信託（組成用航空機）は、30,642百万円（前年度末比707百万円の減少）となりました。さらに不動産小口運用商品として販売するための不動産を計上する組成用不動産は10,385百万円(前年度末比632百万円の増加)となりました。これは不動産小口運用商品の販売を進めた一方で、新規商品用の不動産を取得したことによるものであります。
- ・上記以外の流動資産は5,868百万円(前年度末比1,398百万円の増加)となりました。

(注) 当社が組成する信託機能を活用した航空機リース事業案件は、当該リース事業を遂行する特定金外信託契約に係る受益権を投資家に譲渡するものであり、当社は、この法的事態を鑑み、未販売の当該受益権相当額を「金銭の信託（組成用航空機）」に計上しております。当該信託契約は、当社が信託の受託者である株式会社F P G信託に金銭を信託し、同社が当初委託者である当社の指図に基づき、当該金銭をもって航空機を購入したうえで、航空会社にリース・市場売却等を行うものであります。信託受益権を、投資家に譲渡することで、委託者の地位が承継されると共に、信託財産から生じる譲渡後の損益が投資家に帰属いたします。

(固定資産)

固定資産は3,635百万円(前年度末比50百万円の増加)となりました。

- ・有形固定資産は391百万円(前年度末比31百万円の増加)となりました。
- ・無形固定資産は1,606百万円(前年度末比34百万円の減少)となりました。
- ・投資その他の資産は1,637百万円(前年度末比52百万円の増加)となりました。

負債の状況

負債合計は72,557百万円(前年度末比15,383百万円の増加)となりました。その概要は以下のとおりであります。

(流動負債)

流動負債は62,991百万円(前年度末比14,647百万円の増加)となりました。

- ・借入金・社債は50,855百万円(前年度末比13,587百万円の増加)となりました。これは主に組成資産の取得のための資金調達を進めたためであります。
- ・第2四半期以降に販売予定の出資金に係る手数料を含む前受金は5,200百万円(前年度末比1,369百万円の増加)となりました。
- ・上記以外の流動負債につきまして6,936百万円(前年度末比308百万円の減少)となりました。
- ・機動的な資金調達が可能となる、コミットメントライン契約及び当座貸越契約の総額は、当第1四半期連結会計期間末で108,717百万円(前年度末比2,444百万円の増加)となりました。

(固定負債)

固定負債は9,566百万円(前年度末比735百万円の増加)となりました。これは主に、借入金・社債が9,323百万円(前年度末比738百万円の増加)となったことによるものであります。

純資産の状況

純資産合計は23,077百万円(前年度末比2,546百万円の減少)となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益1,431百万円を計上した一方で、前年度の期末配当4,127百万円を実施したことによるものであります。

自己資本比率は、当第1四半期連結会計期間末時点で22.8%(前連結会計年度末は29.5%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当第1四半期連結累計期間の業績は、概ね予想に沿った水準であり、平成29年10月31日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

(単位：百万円)

	平成30年9月期 (実績)	平成30年9月期 (平成29年10月31日付予想)			
	第1四半期 連結累計期間	第2四半期 連結累計期間		連結会計年度	
	平成29年10月1日～ 平成29年12月31日	平成29年10月1日～ 平成30年3月31日	前年同期比	平成29年10月1日～ 平成30年9月30日	前年度比
売上高	4,394	10,519	△13.3%	23,701	12.5%
タックス・リース・ アレンジメント事業	3,826	8,684	△21.7%	19,850	4.6%
その他	568	1,834	74.7%	3,851	83.1%
営業利益	2,268	6,156	△25.5%	14,753	10.0%
経常利益	2,094	6,066	△28.3%	14,928	8.9%
親会社株主に帰属する 当期（四半期）純利益	1,431	4,186	△28.4%	10,313	7.6%
リース事業組成金額	107,473			387,468	40.3%
出資金販売額	30,251			157,228	35.8%

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	12,602,763	15,408,441
売掛金	408,359	513,873
貯蔵品	11,268	10,816
商品出資金	19,031,725	27,796,718
金銭の信託 (組成用航空機)	31,349,396	30,642,299
組成用コンテナ	2,006,264	1,898,662
組成用不動産	9,753,618	10,385,764
繰延税金資産	506,562	911,573
差入保証金	1,345,321	1,647,660
その他	2,198,498	2,784,094
流動資産合計	79,213,778	91,999,905
固定資産		
有形固定資産	359,584	391,190
無形固定資産		
のれん	1,539,985	1,510,701
その他	100,969	96,245
無形固定資産合計	1,640,954	1,606,946
投資その他の資産		
繰延税金資産	32,819	3,202
その他	1,551,907	1,634,508
投資その他の資産合計	1,584,727	1,637,710
固定資産合計	3,585,267	3,635,848
資産合計	82,799,045	95,635,753
負債の部		
流動負債		
買掛金	1,186,073	940,489
短期借入金	32,920,532	45,051,866
コマーシャル・ペーパー	—	1,000,000
1年内返済予定の長期借入金	4,047,492	4,503,242
1年内償還予定の社債	300,000	300,000
未払法人税等	1,534,573	1,148,654
前受金	3,831,048	5,200,368
賞与引当金	312,660	142,246
受入保証金	2,063,813	1,812,461
その他	2,147,806	2,892,224
流動負債合計	48,344,000	62,991,553
固定負債		
社債	550,000	500,000
長期借入金	8,035,024	8,823,776
資産除去債務	90,474	104,007
その他	154,884	138,592
固定負債合計	8,830,382	9,566,375
負債合計	57,174,382	72,557,929

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成29年9月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成29年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,095,874	3,095,874
資本剰余金	3,095,543	3,095,543
利益剰余金	21,677,159	17,221,570
自己株式	△3,524,170	△1,764,701
株主資本合計	24,344,406	21,648,285
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	41,043	65,244
その他有価証券評価差額金	△170	90,153
その他の包括利益累計額合計	40,872	155,397
非支配株主持分	1,239,382	1,274,140
純資産合計	25,624,662	23,077,823
負債純資産合計	82,799,045	95,635,753

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成29年12月31日)
売上高	4,743,218	4,394,983
売上原価	550,745	718,234
売上総利益	4,192,472	3,676,748
販売費及び一般管理費	1,171,978	1,407,889
営業利益	3,020,494	2,268,859
営業外収益		
受取利息	169,762	67,349
為替差益	47,827	—
不動産賃貸料	12,074	82,471
持分法による投資利益	71,276	62,827
その他	8,909	29,734
営業外収益合計	309,850	242,381
営業外費用		
支払利息	61,615	191,623
為替差損	—	28,673
支払手数料	26,601	187,146
不動産賃貸費用	1,025	4,776
その他	314	4,582
営業外費用合計	89,556	416,801
経常利益	3,240,788	2,094,439
特別利益		
固定資産売却益	3	—
特別利益合計	3	—
特別損失		
固定資産売却損	263	—
固定資産除却損	2,879	—
関係会社株式評価損	1,039	2,033
関係会社出資金評価損	204	—
特別損失合計	4,386	2,033
税金等調整前四半期純利益	3,236,405	2,092,406
法人税、住民税及び事業税	426,534	1,042,430
法人税等調整額	572,871	△409,493
法人税等合計	999,405	632,937
四半期純利益	2,237,000	1,459,469
非支配株主に帰属する四半期純利益	9,816	28,235
親会社株主に帰属する四半期純利益	2,227,183	1,431,233

(四半期連結包括利益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成28年10月1日 至平成28年12月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成29年10月1日 至平成29年12月31日)
四半期純利益	2,237,000	1,459,469
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△188	90,324
為替換算調整勘定	82,678	31,021
持分法適用会社に対する持分相当額	48,010	△299
その他の包括利益合計	130,500	121,046
四半期包括利益	2,367,500	1,580,515
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	2,350,236	1,545,758
非支配株主に係る四半期包括利益	17,264	34,757

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、平成29年10月31日開催の取締役会において、会社法第178条の規定に基づき、自己株式の消却を決議し、次のとおり実施いたしました。

- ① 消却した株式の種類 当社普通株式
- ② 消却した株式の総数 2,250,000株
- ③ 消却した株式の総額 1,759,468千円
- ④ 消却後の発行済株式総数 92,373,600株
- ⑤ 消却実施日 平成29年11月10日

(セグメント情報)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自平成28年10月1日至平成28年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結財務諸表計上額
	F P G	F P G証券	計				
売上高							
外部顧客への売上高	4,408,373	75,287	4,483,661	259,556	4,743,218	—	4,743,218
セグメント間の内部売上高又は振替高	3,860	—	3,860	711	4,571	△4,571	—
計	4,412,233	75,287	4,487,521	260,267	4,747,789	△4,571	4,743,218
セグメント利益又は損失(△)	3,219,628	11,883	3,231,512	△15,589	3,215,922	24,865	3,240,788

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の合計額に、調整額を加えた額は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

2. 調整額は、すべてセグメント間取引消去によるものであります。

3. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない「F P G信託」及び「F P G AMENTUM」セグメントであります。

II 当第1四半期連結累計期間(自平成29年10月1日至平成29年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他	合計	調整額	四半期連結財務諸表計上額
	F P G	F P G証券	計				
売上高							
外部顧客への売上高	3,938,960	54,220	3,993,180	401,802	4,394,983	—	4,394,983
セグメント間の内部売上高又は振替高	2,615	—	2,615	94,280	96,895	△96,895	—
計	3,941,575	54,220	3,995,795	496,083	4,491,878	△96,895	4,394,983
セグメント利益又は損失(△)	1,996,576	△17,220	1,979,355	130,233	2,109,589	△15,149	2,094,439

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の合計額に、調整額を加えた額は、四半期連結損益計算書の経常利益と一致しております。

2. 調整額は、すべてセグメント間取引消去によるものであります。

3. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない「F P G信託」、「F P G AMENTUM」及び「F P G RAFFLES」セグメントであります。